

姿勢撮影と画像保存の操作方法

(2.0)

姿勢撮影時の注意点と画像保存の操作方法をご説明いたします

※受付の方に姿勢撮影と登録作業を手伝ってもらえる場合は、スタッフの方に
本紙 P.7 の「②撮影と画像保存を行う専用端末を用意された場合」を参考に
実施してもらってください

目次

1.姿勢撮影端末の注意点	2
①撮影に使う端末は同じモデルを使用する	2
②撮影と保存作業を専用端末で行うときは受付 ID を利用してください	2
2.姿勢撮影時の注意点	2
3.施術前後の撮影と画像保存の操作の流れ	3
①同じ 1 台の iPad を施術と撮影の両方で使用される場合	3
■施術前の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）	3
■施術後の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）	5
②撮影と画像保存を行う専用端末を用意された場合	7
■施術前の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）	7
■施術後の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）	10
〈撮影時の注意事項〉	12
■三脚設置シートの確認	12
■タブレットスタンドのチェック	12
■患者さんの立ち方について	13
■撮影順について	13
■施術前後のカードについて	13
■シャッターについて	14
■機能の操作や提案方法は	14
■保存画像枚数の調整〈画像削除の方法〉と患者一覧 CSV 機能について	14

1.姿勢撮影端末の注意点

①撮影に使う端末は同じモデルを使用する

iPhone や iPad を使用して撮影する時に、異なる端末で撮影された画像は、その端末モデルによって撮影時の広角度・画像サイズが違いますので、合成比較がしにくくなります

→ 毎回必ず同じ端末で撮影するようにしてください

②撮影と保存作業を専用端末で行うときは受付 ID を利用してください

撮影や画像保存において、施術用としてではなく、撮影や画像保存作業専用の端末を用意された方は、ぜひ**受付 ID**で**ログイン**してご利用ください

利用期間中に端末を変えられる場合、変えられる前の端末で撮影した画像と、新しい端末で撮影した画像とで合成比較しようとしても、広角具合やサイズの違いから上手く合成できない場合があることをあらかじめご了承ください

→ 受付 ID でログインすれば、**施術 ID**で使用している iPad と同時にログインして利用できます

[〈目次に戻る〉](#)

2.姿勢撮影時の注意点

①合成比較を簡便に行うためには、**毎回同じ条件で撮影**しておくことがとても重要になります

本資料 P.11 又は「姿勢分析機能の使い方」ページの中の利用準備資料：「姿勢撮影の準備と撮影方法」を参照して正しく撮影してください

②立ち位置マットや三脚シートは**しっかりと床に固定**してください

- ③三脚の各角度を決める**ネジはしっかりと締めてください**
私は強力な接着剤で完全に固着して使用しています

3. 施術前後の撮影と画像保存の操作の流れ

症状管理から始め、施術前の姿勢撮影の後、登録を行う流れで説明いたします

①同じ1台のiPadを施術と撮影の両方で使用される場合

■ 施術前の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）

画面名	操作方法
メイン	[症状管理] を押して始める ↓
症状管理	患者検索 + 採番 ↓ すぐ下の [画像保存] を押して「画像保存画面」へ移動 ↓
画像保存	画像保存画面の最下部、[複数同時保存] を押す ↓
複数画像登録	画面が開いたら、上段4行を使って 施術前 の姿勢撮影と画像 選択を行います ↓ 撮影する順番は、上から「正面」→「左側面」→「右側面」 →「背面」の順に撮影します ↓ 「部位」の「立位正面」の右端 [選択] を押します ↓ ポップアップメッセージ表示の中から「写真を撮る」を タップします ↓ カメラが起動するので撮影します ↓ 撮影した画像で良ければ右下の [写真を使用] をタップしま

<p>す ※撮り直すときは左下の [再撮影] をタップします</p> <p>↓</p> <p>複数画像登録画面に戻ると、立位正面の [選択] が自動で 選択されたオレンジの状態に変わります</p> <p>↓</p> <p>続けて、左側面 (立位側面 L) → 右側面 (立位側面 R) → → 立位背面の順に撮影してください</p> <p>↓</p> <p>4 枚選択ができましたら複数登録画面下段右の [登録] を 押してください</p> <p>↓</p> <p>確認ダイアログが表示されサーバーへのアップロードが始ま ります</p> <p>アップロードが終わると、確認ダイアログは自動で消えます 消えたら上部画像一覧に行追加され保存完了です</p> <p>↓</p> <p>画像保存画面下部の [閉じる] を押して症状管理画面に 戻ります ※ブラウザの戻るボタンでは症状管理画面に戻り ませんので注意してください</p> <p>※通信環境・状況によって保存スピードは異なります</p> <p>アップロードされた画像は、異なる ID でログインしている 他の端末の画像一覧から確認・比較操作が行えます</p>

↓

この後、動作検査・骨盤検査・骨格施術を行ってください

↓

■施術後の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）

画面名	操作方法
対象筋表示	左上 [サブ機能画面] を押す ↓
現在の症状 メニュー	[画像撮影] を押す ↓
画像保存	画像保存画面の最下部、[複数同時保存] を押す ↓
複数画像登録	画面が開いたら、 下段 4 行を使って施術後の姿勢撮影と画像保存 を行います ↓ 撮影し選択する順番は、上から「正面」→「左側面」→「右側面」→「背面」の順に撮影します ↓ 「部位」の「立位正面」の右端 [選択] を押します ↓ ポップアップメッセージ表示の中から「写真を撮る」をタップします ↓ カメラが起動するので撮影します ↓ 撮影した画像で良ければ右下の [写真を使用] をタップします ※撮り直すときは左下の [再撮影] をタップします ↓ 複数画像登録画面に戻ると、立位正面の [選択] が自動で選択されたオレンジの状態に変わります ↓ 続けて、左側面（立位側面 L）→右側面（立位側面 R）→ →立位背面の順に撮影してください ↓ 4 枚選択ができましたら複数登録画面下段右の [登録] を押してください ↓

	<p>確認ダイアログが表示されサーバーへのアップロードが始まります</p> <p>アップロードが終わると、確認ダイアログは自動で消えます 消えたら上部画像一覧に行追加され保存完了です</p> <p>※通信環境・状況によって保存スピードは異なります</p> <p>アップロードされた画像は、異なる ID でログインしている他の端末でも画像一覧から確認・比較操作が行えます</p> <p>↓</p> <p>画像登録が完了したら、そのまま姿勢評価と説明をしてください</p> <p>↓</p> <p>※前後で評価できたときは、股関節チェックなどで、わずかな歪みでも体の動きに影響することを体感していただくこと一層姿勢管理の重要性を理解していただけます</p> <p>※説明しているときの iPad 画面と説明音声を iPad のコントロールセンタの機能（画面収録）を使って録画してください ※録画した動画は後から患者様に LINE で送ってあげます</p> <p>↓</p> <p>説明が終了したら、画面下部の [閉じる] をタップして対象筋表示画面に戻ります</p> <p>↓</p>
対象筋表示	<p>骨格調整による姿勢矯正を完了するときは、画面下部の [メインメニュー] をタップしてください</p> <p>↓</p> <p>確認ダイアログが表示されるので、[YES] をタップすると画像や動作検査の履歴が保存されてメインメニューに戻ります</p> <p>続けて他のイーファス施術するときは、任意の画面で施術を継続してください</p>
メイン	終了

②撮影と画像保存を行う専用端末を用意された場合

(iPad または iPhone)

■施術前の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）

※受付 ID でログインすれば、施術用端末が使用されているかされていないかに関わらずいつでも始められます

画面名	操作方法
メイン	[患者様管理] を押す ↓
患者様管理 メニュー	[患者マスタ] を押す ↓ 上段黄色エリアで患者 ID を入力し [検索] を押す ↓ ***** 〈すでに登録されている患者様で ID が不明な場合〉 「かな」に患者様のかなの一部を入力して、右横のグレーの項目をタップすると、候補が表示されるので、お探しの患者様をタップするとグレー部分に自動で名前が表示されます。 表示が正しかったら、[検索] を押してください 〈新規登録もこの画面で行う場合〉 1.上段黄色エリア左の [新規（手動採番）] を押す 2.下段上の「患者 ID」に任意の番号を入力 3.「患者名」を入力 4.「読み仮名」を入力 ※患者検索のために必ず入力する 5.患者情報エリア下段右端の [登録] を押すと登録完了です ↓ 続けて撮影作業を進めてください ※患者様のお名前以外に登録する項目がある時は撮影作業を

	<p>終えてから、時間のある時に患者マスタから患者様を検索して、情報を追加登録してください</p> <p>*****</p> <p>↓</p> <p>名前の下の [画像保存] を押して「画像保存画面」へ移動</p> <p>↓</p>
画像保存	<p>画像保存画面の最下部、[複数同時保存] を押す</p> <p>↓</p>
複数画像登録	<p>画面が開いたら、上段 4 行を使って施術前の姿勢撮影と画像選択を行います</p> <p>↓</p> <p>撮影し選択する順番は、上から「正面」→「左側面」→「右側面」→「背面」の順に撮影します</p> <p>↓</p> <p>「部位」の「立位正面」の右端 [選択] を押します</p> <p>↓</p> <p>ポップアップメッセージ表示の中から「写真を撮る」をタップします</p> <p>↓</p> <p>カメラが起動するので撮影します</p> <p>↓</p> <p>撮影した画像で良ければ右下の [写真を使用] をタップします ※撮り直すときは左下の [再撮影] をタップします</p> <p>↓</p> <p>複数画像登録画面に戻ると、立位正面の [選択] が自動で選択されたオレンジの状態に変わります</p> <p>↓</p> <p>続けて、左側面（立位側面 L）→右側面（立位側面 R）→立位背面の順に撮影してください</p> <p>↓</p> <p>4 枚選択ができましたら複数登録画面下段右の [登録] を押してください</p> <p>↓</p> <p>確認ダイアログが表示されサーバーへのアップロードが</p>

	<p>始まります</p> <p>アップロードが終わると、確認ダイアログは自動で消えます 消えたら上部画像一覧に行追加され保存完了です</p> <p>↓</p> <p>次の作業として同じ患者さんの施術後の姿勢を撮影するのでしたら、iPad の画面はそのままにしておいてください 電源ボタンを押して画面を消して置いておかれると良いです</p> <p>※通信環境・状況によって保存スピードは異なります</p> <p>アップロードされた画像は、異なる ID でログインしている 他の端末でも画像一覧から確認・比較操作が行えます</p>
--	--

[〈目次に戻る〉](#)

■施術後の姿勢画像の撮影と保存（アップロード）

※受付 ID でログインすれば、施術用端末が使用されているかされていないかに関わらずいつでも始められます

ログアウトしていない状態であれば、iPad の **safari をタップ**すると前回最後の状態（画像保存画面）で画面が開きます（再開）

もし開かない時は、メイン画面から始めてください

もし開かない時の流れで、メイン画面から説明します

画面名	操作方法
メイン	[患者様管理] を押す ↓
患者様管理 メニュー	[患者マスタ] を押す ↓ 上段黄色エリアで患者 ID を入力するし [検索] を押す ↓ 名前の下の [画像保存] を押して「画像保存画面」へ移動 ↓
画像保存	画像保存画面の最下部、[複数同時保存] を押す ↓
複数画像登録	画面が開いたら、 下段 4 行を使って施術後の姿勢撮影と画像保存 を行います ↓ 撮影し選択する順番は、上から「正面」→「左側面」→ →「右側面」→「背面」の順に撮影します ↓ 「部位」の「立位正面」の右端 [選択] を押します ↓ ポップアップメッセージ表示の中から「写真を撮る」をタップします ↓ カメラが起動するので撮影します

	<p>↓ 撮影した画像で良ければ右下の [写真を使用] をタップします</p> <p>※撮り直すときは左下の [再撮影] をタップします</p> <p>↓ 複数画像登録画面に戻ると、立位正面の [選択] が自動で 選択されたオレンジの状態に変わります</p> <p>↓ 続けて、左側面（立位側面 L） ➡ 右側面（立位側面 R） ➡ ➡ 立位背面の順に撮影してください</p> <p>↓ 4 枚選択ができましたら複数登録画面下段右の [登録] を 押してください</p> <p>↓ 確認ダイアログが表示されサーバーへのアップロードが始ま ります アップロードが終わると、確認ダイアログは自動で消えます 消えたら画面上部の画像一覧に行追加され保存完了です</p> <p>※通信環境・状況によって保存スピードは異なります</p>
--	---

[〈目次に戻る〉](#)

〈撮影時の注意事項〉

特に三脚が専用シートに毎回同じ状態で立てられているかをチェックしてください

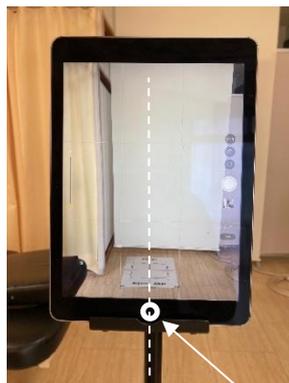
■三脚設置シートの確認

- ①三脚の脚は、一段目を完全に伸ばしてください。
- ②そして、各脚元をコの字ラバーにきっちり合わせて三脚を立ててください。



■タブレットスタンドのチェック

- ①iPad を置いたときに、iPad 背面をスタンドに接地させているかチェック



- ②スタンドの中央に iPad を置いているかチェック

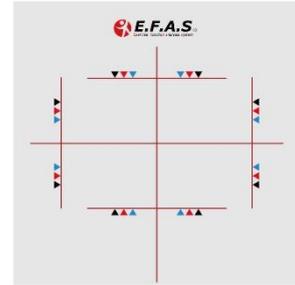
■患者さんの立ち方について

患者様の立ち方は、

親指の先端を線と▲印に合わせて立っていただきます
目線を水平に自然に立っていただき撮影してください

※左右の踵同士は意識してつけないで自然に立って
もらいます

※O脚の方には、中央で足をくっつけて撮影する場合も
あります



親指の先をラインと▼に合わせる

■撮影順について

毎回同じ順番で撮影してください

正面 → 左側面 → 右側面 → 背面 の順で撮影する

■施術前後のカードについて

施術前または施術後のカードを腰部の高さで映り込ませるように撮影しておく
撮影日を付箋で映り込ませると、異なる日の画像を説明しやすくなります



カードは、施術前後で映り込ませる側を以下のように決めてください

施術前の撮影時は左側
施術後の撮影時は右側



■シャッターについて

ホームボタンでシャッターを押すと、iPad が揺れて撮影ブレの原因になりますので、アップル製品付属の**イヤフォンのボリュームボタンでシャッターを押す**ことができます。市販品の場合イヤフォンの種類によって動作しないこともあるので注意してください

側面撮影時、被験者の体が前後に軽く揺れるので、前後の揺れを考慮してシャッターを押してください

■機能の操作や提案方法は

イーファスメイン画面下の 「サポート」 の中、「姿勢分析機能の使い方」 を参照ください

[〈目次に戻る〉](#)

■保存画像枚数の調整〈画像削除の方法〉と患者一覧 CSV 機能について

姿勢画像には保存上限枚数の設定がありますので、保存上限の枚数枠を増やす方法を説明しています。

なお保存画像を削除する対象患者様の検討には 「患者一覧 CSV 機能」 を利用すると便利です。

「患者一覧 CSV 機能」 は、患者様管理メニュー画面の 「姿勢画像管理」 からご利用いただけます。

それぞれの機能の操作資料は、イーファスメイン画面下の 「サポート」 の中、「姿勢分析機能の使い方」 の 「基本操作資料」 に掲載しています。

[〈目次に戻る〉](#)